



「ルーマニア陸上チーム」が松戸市にやってきます！

東京 2020 大会を見据え、ルーマニア陸上チームが5月上旬、松戸市運動公園陸上競技場で事前キャンプを行います。

期間中、ルーマニア陸上選手による練習風景を公開するほか、選手と一緒に身体を動かす練習日を設定予定です。

2020 年に向け、ホストタウンとしてスポーツを通じた国際交流を促進してまいります。

○事前キャンプの概要

参加人数：ルーマニア陸上代表チーム（短距離）
約 15 名（選手（男・女）・監督・コーチ）

合宿時期：2019 年 5 月上旬

練習会場：松戸市運動公園陸上競技場

宿泊先：市内ホテル



1/13「松戸市七草マラソン」

クラウディア・ボボーチャ選手
（中距離）

○その他

選手、日程等の詳細は、調整後、追って、市ホームページ、市東京オリンピック・パラリンピック推進課（公式）ツイッターなどを通じ、広く周知してまいります。

なお、ルーマニアチームは、国際陸上競技連盟（IAAF）主催の第4回「世界リレー大会」（5月11日（土）、12日（日）、横浜国際総合競技場）に出場を希望しています。（参加決定は、4月中旬予定）

また、男子チームは、セイコーゴールデングランプリ陸上 2019 大阪（5月19日（日））に参加予定です。

【問い合わせ先】 総合政策部東京オリンピック・パラリンピック推進課
☎047-710-3081

《参考資料》

◇ 「IAAF 世界リレー2019 横浜大会」について

・リレー種目のみに特化した国際競技大会で、競技会の価値は、IAAF主催競技会の中でもトップクラスに位置づけられています。

種目：9種目（男子3種目・女子3種目・男女混合3種目）

男女（予選・決勝）4×100mR, 4×200mR, 4×400mR

混合（予選・決勝）4×400mR, 4×110mR（ハードル）

2×2×400mR（決勝のみ）

※下線付き5種目がオリンピック競技、男女の4×100mR, 4×400mRに参加標準記録が設定、24チームが出場。（1チーム6名までエントリー出来る。）

主催：国際陸上競技連盟（IAAF）

会場：横浜国際総合競技場（日産スタジアム）

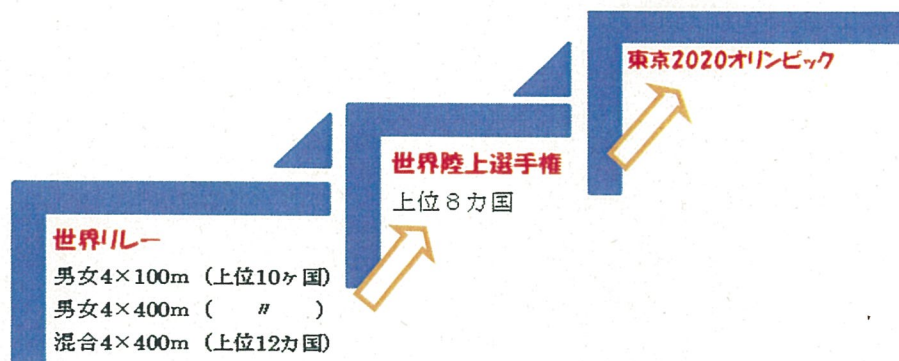


世界リレーチラシ

・第1回大会は、2014年5月にバハマの首都ナッソーで開催され、2015年の第2回大会以降、隔年で開催し、今回大会が日本初開催。

・今回大会上位チームは、2019年世界陸上競技選手権大会への出場権を獲得でき、その上位8カ国は東京2020オリンピックの出場権を獲得。

（世界陸上選手権：9/28（土）～10/6（日）カタール・ドーハ開催）



《日本参加種目》

2015 男女 4×100mR, 4×400mR

2017 男子 4×100mR, 4×400mR

◇ 「セイコーゴールテングランプリ陸上2019 大阪」について

・夏季オリンピック、世界陸上選手権などの国際大会における日本代表選手選考会として開催されるものであると共に、日本で唯一IAAF公認の「ワールドチャレンジミーティングス」大会の一環として世界の一流選手を多数招待して開催しています。